

福岡県環境総合ビジョン（第五次環境総合基本計画）の柱とテーマ（案）

1 脱炭素社会への移行

大テーマ	小テーマ	備考
温室効果ガスの排出削減に関する対策（緩和策）	家庭における取組み	
	事業所における取組み	
	農林水産業における取組み	
	運輸における取組み	
	公共施設における取組み	
	脱炭素型の都市・地域づくりの推進	
	二酸化炭素以外の温室効果ガス排出削減の推進	
	再生可能エネルギー等の導入促進	
	水素エネルギー利活用の推進	
温暖化対策に資する取組みの促進		
温室効果ガスの吸収源に関する対策（緩和策）	森林の適正管理	
	まちの緑の創造	
	二酸化炭素固定化のための県産材の長期的利用	
	農地土壌炭素吸収源対策	
気候変動の影響への適応（適応策）	気候変動適応センターによる情報発信	新設
	関係行政機関との情報交換・連携の強化	
	農林水産業に関する対策	
	水資源に関する対策	
	生態系に関する対策	
	自然災害に関する対策	
	健康に関する対策	

2 循環型社会の推進

大テーマ	小テーマ	備考
資源の消費抑制	持続可能な消費と生産を考えた取組みの推進	大テーマ「資源の消費抑制」を「資源循環利用～」から分離独立
資源循環利用の推進	各種リサイクル法に基づく取組みの推進	
	リサイクル製品の利用促進	「持続可能な消費と生産を～」に含まれていた内容を独立させ、小テーマに
	資源循環型まちづくりの推進	
	各種バイオマスの利用促進	
	福岡県リサイクル総合研究事業化センター	小テーマ名「資源循環利用に関する産業の育成」を変更。
廃棄物の適正処理による環境負荷の低減	一般廃棄物の適正処理の推進	
	海洋プラスチック等の海岸漂着物に関する対策	小テーマ名を変更
	産業廃棄物の適正処理の確保	
	廃棄物の不適正処理の防止 災害廃棄物処理体制の整備、災害廃棄物処理に係る関係者間の連携の強化や人材育成	

3 自然共生社会の推進

大テーマ	小テーマ	備考
生物多様性の保全と自然再生の推進	重要地域の保全	
	野生生物の適切な保護と管理	
	地球温暖化対策との連携	
	自然環境の保全によるワンヘルスの取組	新設
	環境影響評価制度の適切な運用	新設
	生物多様性に配慮した公共工事の推進	
生物多様性の持続可能な利用	生物多様性に配慮した農林水産業の推進	
	里地里山里海の適切な利用と管理	

4 健康で快適に暮らせる生活環境の形成

テーマ	小テーマ	備考
統合的な対策	公害対策	
	都市計画	
大気環境の保全	大気環境の常時監視体制の整備	
	大気汚染防止対策	
水環境の保全	水環境の監視体制の整備	
	水質保全対策	
土壌環境の保全	土壌汚染対策法に基づく適切な管理	
	農用地の土壌汚染対策	
化学物質等による環境・健康影響対策	P R T R法に基づく化学物質の適正管理	
	ダイオキシン類対策	
	農薬の安全使用対策	
その他の生活環境の保全	騒音・振動・悪臭対策	
	放射線	
	花粉症対策	
	地盤沈下	

5 国際環境協力の推進

大テーマ	小テーマ	備考
環境技術・ノウハウを活用した国際協力の推進	アジア諸地域との環境協力の推進	
民間国際環境協力の促進	県内環境関連企業の海外展開に対する支援	
	国連ハビタット福岡本部との連携	

6 経済・社会のグリーン化とグリーンイノベーションの推進

大テーマ	小テーマ	備考
経済・社会のグリーン化の推進	環境配慮型ビジネススタイルの普及	
	環境配慮型ライフスタイルの普及	
	環境負荷低減に寄与する産業の育成と環境関連産業の集積	
	環境に配慮した農林水産業の振興	
	税制のグリーン化	
グリーンイノベーションの推進	県試験研究機関を活用した環境関連技術実用化の推進	
	事業者における技術開発の支援	

7 持続可能な社会を実現するための地域づくり・人づくり

大テーマ	小テーマ	備考
地域資源を活かした魅力ある地域づくりの推進	県民、NPO、事業者等の各主体が行う自主的な取組みへの支援	
	各主体の情報提供や連携等のネットワーク構築	
	持続可能な地域づくりの推進	項目新設（地域循環共生圏関係）
	環境に関する観光ブランドの推進	
環境を考慮して行動する人づくりの推進	「持続可能な開発のための教育（ESD）」の推進	
	人づくりを支える拠点・場の整備	
	人づくりを支える人材・機会等の提供	